

空気な僕と優しいギャルの七星さん

クアトロ

■作品概要

△サークル▽

癒し庵もち猫（シナリオ／効果音／音声編集…クアトロ）

△ジャンル／年齢指定▽

バイノーラル音声作品／全年齢

△作品ポリューム▽

60m **口説文字数9,123文字**

△舞台▽

現代／学校、ヒロインの自宅／街の公園

■登場人物

△ヒロイン▽

名前 …七星ルナ（ナナホシルナ）／17歳

人物 …ガサツでクラスの問題児的ポジション／根は優しい

成績が悪い事を悩んでいる

趣味など …ネイルのち

△聴き手▽

クラスメイト…影の薄い存在／男子17歳

1…空気が僕をクラスのギャルが観測した日【午後／教室】486文字

(聴き手が教室内を歩く足音)

(聴き手がプリント用紙を落とす音)

(位置…正面／距離遠い／有声音)

おいおい、大丈夫か？

(位置…正面／距離遠い／有声音／その場で辺りを見回しながら)

あゝあ、盛大にやっちゃったな。

ほらほら、拾うぞ。

(ルナが聴き手に近付く足音)

(ルナが落ちたプリント用紙を拾う音)

(位置…正面／距離普通／有声音)

おい、ボクっとしてねえで、手え動かせよ。

しっかし、あんたもドジだね。

(ルナが拾ったプリント用紙をはたく音)

所であんたさ、もしかしてこのクラスの人間？

って、ここにいんだから、もしかしなくても当たり前か、あはは。

ああ、あれか、最近転校してきた…とか？

一学期から居る？ あ…そっかそっか…へえ…。

あゝえ〜つと…あたしは、七星ルナ。

あんたは？

ふうん、そっか。

改めて、よろしくな♪

ってか、周りのやつら、スルーかよ。

クラスメイトが困ってるのに、だ〜れも気にしねえ。

つうか、避(さ)けてるまであるっばいな？

だって見てみるよ。

チラチラ視線、感じるだろう？  
な？

みんなあんたの事、見て見ぬフリ、してんの。  
ったく、薄情なやつら。

これで最後かな…っと。

ん…どうした、目え逸らして？

「見えてる」？…なにが？

「パ」？…パってなんだよ。

(位置：正面／距離普通／有声音／その場で地面を見ながら)

ああ、パンツか。

どうよ、可愛いだろ？

フレからはちよい派手って言われんだけどさ、あたしは気に入ってる♪  
なんなら、もっとじっくり見る？

(位置：正面／距離普通／有声音／その場でマイクに向き直って)

あはっ、冗談だっ♪

顔真っ赤♪

可愛いやつ♪

そんじゃそれ、提出してきなよ。

あ？

礼なんかいいって♪

じゃあな♪

(ルナが立ち去る音)

2：絆創膏とルナからの相談【午後／教室】976文字

(チャイムの音)

(ルナの足音)

(位置：正面／距離普通／有声音)

よっすよっす、居た居た。

席はここだったか♪

(ルナが椅子に座る音)

さっきは大変だったな♪

プリント、提出してきたんだろ？

そっか、お疲れさん♪

って、あれ？

おいおいおい。

あんた、指、怪我してんじゃん。

ほらこじ。

うくん、プリントで切ったっぽい傷だな…。

ちよつと待つてるよ…絆創膏…持ってたはず…。

お、あったあった。

(ルナが絆創膏を取り出して巻いてくれる音)

これでよし♪

ああこれ？

なにかあった時用に持ち歩いてんの♪

あたしの場合だと靴ズレとか？

あれ痛てえからなあ。

ところでさ、あたしの推しキャラ、可愛くね？

そう、その絆創膏の♪

は、お肉ニンニクくん「知らねえの？」

マジ？

緩いシルエットに、ギョロつとした目が可愛いんだよ。

どうよ、可愛いだろ？

そっか、ふふっ♪

ああそうだ。

予備にもう一個、絆創膏持ったときな。

ほら。

あんたの事だから、必要になるんじゃないかって思ってなく。

だから、礼なんていいって。

それよりさ、相談があんだけど…。

そう、あんたに。

フレにあんたの事、聞いたんだわ。

そしたらあんた、学年で成績トップらしいじゃん。

それ聞いて、マ〜ジビビった。

まさか、そんな優等生だったとはね〜。

だからって訳じゃねえんだけどさ…その…勉強…教えてくんねえかな？

えっと、どこから話しゃいいんだ…？

この前、中間テストがあつたら？

その結果がさ〜ガチ目にヤバかったんだよねえ…。

ほとんどの科目で赤点…。

そんで、昨日まで補習地獄だった…。

うえ…今思い出しただけでも鳥肌もんだわ…。

でさ〜このままだと、期末がヤバいんだよね〜。

それで、あんたに相談してみたって訳。

学年イチの優等生に教わりゃ、もう勝ち確…みてえな？

なあ頼むよ…この通りっ！

勉強、教えてくんね？

え、マジっ？

いいの？

ヨッシャー！

じゃあさ、空いてる日、教えてよ。

あ、もし今日空いてたら、今日でもオツケー。

なるはやで対策しときたいんだよね〜。

で、どう？

って、流石に今日は空いてねえか…。

え、空いてる？

じゃあいい？

おっし、決まりな！

そんじゃ放課後、あたしんちで勉強会だ♪

な〜にビックリしてんだよ。

学校内で誰かに見られたら、ハズいだろう？

そ、この勉強会は、あんたとあたしだけの秘密♪

そんでさ、期末テストの時に、担任を驚かせたいんだよね〜♪

あ〜なんかさ、「秘密の勉強会」って響き、エロくね？

おいおい、冗談に決まってるだろう♪

あはっ、顔真っ赤♪

面白れ〜やつ♪

じゃあまたあとで声かけるからな♪

おう、頼んだぞ♪

3：ギャルの部屋で勉強会【午後／ルナの部屋】1071文字

(位置：正面／距離普通／有声音)

ここがあたしの部屋です♪

ほらほら、そこ、座りなよ。

(聴き手の足音)

(聴き手が座る衣擦れ音)

はあく今日も疲れたな〜と。

(ルナが座る衣擦れ音)

あ？

なんだよ、ジツと見て。

ああ、勉強か…そうだったそうだった…。

え〜と、なにからやればいいかな？

学校でも言った通り、どの科目も壊滅的だからさ〜お手上げて感じ…。

日本史？

あ〜パス…気分じゃねえ…。

英語？

う〜ん…今そ〜ういふのはいいや…。

え、帰る？

ああウソウソ、冗談だつてっ！

真面目にやるから、見捨てないでくれよ…。

で、なにやんの？

数…学…？

はい一番苦手なやつ〜。

ああ、でもやるよ。

せつかく優等生に教えてもらうんだ。

苦手な科目から攻めてもいいんじゃないか、って思ってた。

んじゃ、え〜つと…問題集を…。

(ルナが問題集をパラパラめくる音)

あああった、ここだわ。

これさ〜さっぱり分かんなかったんだよね〜。

(ルナが問題集を机に置く音)

ほら、これ。

なにこの問題…？

呪文？

どっからこの式が出てきたのさ？

って…正面だと問題集が見つらいな…。

なあ、隣り、行ってもいい？

だって、この位置だと不便じゃん。

だろ？

おし、そっち行くわ。

(ルナが隣りに移動してくる音)

(位置…左／距離近い／有声音)

ほい、これでオッケー♪

んじゃ続きな〜。

この式なんだけど…。

ん…なにキョドってんだよ？

大丈夫か？

は、近い？

そりゃ真横に座ってんだもん、近いに決まってるだろ？

あ、もしかして、緊張してる？

バ〜カ、変に意識してんじゃねえよ♪

今日は勉強会、そう言ったら？

しっかりと学ぶって決めてんだから。

あ、真面目？

だ〜か〜ら、次赤点取ったらマズいんだって。

あたしもホンキなの。

だからさ、あんたもホンキで教えてよ。

おう、頼むわ。

そんじゃ、この問題からな〜。

(台詞フェードアウト)

(時間経過)

(位置：左／距離近い／有声音)

(台詞フェードイン)

へえ〜成程ねえ〜。

ここはこうやって解けばよかったのかあ。

おうし、今日はこれくらいにしとかねえ？

これ以上やったら、頭パンクしそう…。

おう、教えてくれて、ありがと♪

(伸びをしながら) はあ〜初日、お疲れさあ〜ん…。

それにしてもあんたさ、教えるの上手いな♪

あたしなんかでもしっかり解ける様になったんだから、上手いって♪

あたしもなんか、自信が付いてきた気がする〜♪

勉強が楽しいって思えたの、いつぶりだ？

ん〜もう思い出せねえわ…。

あ、あとあんたさ、横から見てて思ったけど、意外とイケメンだな♪

ぶふっ、顔真っ赤♪

面白〜やつ♪

あんたと居ると、退屈しねえ♪

あ、そうだ。

勉強を教えてくれた礼がしたいんだけど、なにかリクある？  
いいっていいって、遠慮すんなよ。

あんとあたしの仲だろ〜なんでも聞いてやるぞ♪

あ、聞こえねえんだけど？

へ…耳…かき…？

マ？…そんなでいいの？

オツケー、分かった。

え〜っと…耳かき棒は今ないから、綿棒でいい？

そ、綿棒なら、普段使いつてんのがあるからさ♪

おし、決まりな♪

そうと決まれば、片付けだな〜。

(ノートや問題集を片付ける音…フェードアウト)

4…膝枕で綿棒耳かき【夕方／ルナの部屋】2499文字

(位置…左／距離近い／有声音／小声)

オツケー片付けかんりよ♪

そんじゃ、ここに寝転がってくれる？

(ルナが膝をポンポンと叩く音)

そっだよ、「耳かき」と言えば「膝枕」だろ？

あんたもそれが目当てなんじゃねえの？

違う？

おう…おう…へえ…耳かきが好き…ねえ…。

変わったやつ…。

とりま、ここ、寝転がりな。

じゃねえと始めらんねえから。

(聴き手がルナのお膝に寝転がる衣擦れ音)

(位置：右／距離近い／有声音／かなり小声)

なあなあ、あたしの太もも、どうよ？

スカート短いからさくあんたの耳、太ももに当たってる♪  
あんただったら、もっとスリスリしていいんだぞ♪

あはっ、冗談だつて♪

んじゃ、綿棒耳かき、していくぞ〜。

ん…んん…ん…ん…。

痛くはねえか？

そっか、よしよし。

う…ん…んん…ん…うんうん。

あたしさ、こうして人に耳かきするって…何気に初かも…。

親にしてもらった記憶はあんだけどな〜。

人に耳かきするって、中々なくない？

だろ？

勉強会して、こうして耳かきして、なんだか恋人同士っぽいな♪

どういう意味もなにも、そのままの意味だよ。

恋人同士でイチヤイチャするって、こういう事なのかなって。

って、あたしなんかじゃだよな、わりい…。

(少し無言)

(呼吸音) すう…。

ところであなたさ…カノジヨとか…居んの…？

「居る訳ない」？

即答で否定かよ。

しっかし、意外だな〜。

いやだってさ、学年イチの優等生って、普通王テるんじゃないの？  
へえ、そういう訳でもねえんだ。

**(ボソツと)** あたしだったら、放っておかないんだけどなあ…。

あ、しまっ…。

今の…忘れて…。

そう…独り言…。

**(少し無言)**

**(呼吸音)** すう…。

おし、こっちはおしまい。

次は反対なく。

寝返りしてくれる？

**(聴き手が寝返りを打つ衣擦れ音)**

**(位置…右／距離近い／有声音／小声)**

おし、こっちもやっていくぞ…。

**(少し無言)**

**(呼吸音)** すう…。

なあ、あんたの耳さ、すげえ綺麗なんだけど。

これって、普段から誰かにやってもらってる…とか？

自分で？

へえ…自分で…ねえ…そっかそっか…。

**(安堵のため息)** ふう…。

自分でって事は、そんなに耳かきが好きなのか？

へえ…そうなんだ。

成程ねえ、それで耳かきをリクしたって訳か…。

いや、引いたりしてねえよ。

耳かき棒でゴソゴソするだけでも気持ちいいのは、同感♪

風呂上がりとか、ちょっと耳が痒い時とか、やりたくなるよな♪  
でもよ、やり過ぎもよくねえって聞くぞ？  
耳かき好きなら知ってるかもだけど…。  
そうそう、耳穴の壁が傷付いたり。  
そうになると、炎症とかの原因になるらしいな。  
ん、なに？

詳しい？

いや、あたしも聞いた事があるって程度。

フレに耳かきASMRが好きってやつがいてね。

そういう知識は、謎に身に付いてるって感じ。

あ、言っとくけど、フレってのは女友達の事ね。

え？…そんな事聞いてねえ？

たしかに聞かれてねえけど、言っておいた方がいいかなって…。

ほら、変に誤解されたくねえじゃん？

は？…気にならない？

で、ですよね。

(ボソツと) なにやってんだろ、あたし…はあ…。

(少し無言)

(呼吸音) すう…。

な、なああんだ…。

その…ぶっちゃけるんだけど…あたしと付き合わねえ？

んん…なんか違う…。

え〜と…あたしと…付き合っして下さい…。

罰ゲームとか、そういうんじゃないかって…ガチで…。

急だっつのは分かってる…。

今日知り合っつて…こうして会話してるのだからまだぎこちねえ…。

でもさ…あたし…あなたに興味ある…。

(セルフツツコミ) って、告るの下手かよ…。

えっと…あなたみてえなやつ…初なんだよね…。

普通優等生って言ったらさ、あたしみてえなバカには無関心じゃん…？  
なのにあんたは…あんなにも親切に、勉強を教えてくれた…。

すっげえあつたけえやつなんだなって思った…。

もしかしたらさ、こうなる運命だったんじゃないか、とも思えてきて…。

無意識の内に…距離感おかしくなってる…。

そんで気付いたんだよね…。

ああ…あたし…あなたに恋したんだって…。

あたしみてえなのが…その…世間一般で言うギャルがやなら諦める…。

それに不釣り合いなくらいバカだし…。

だからさ…ダメ元で告ってる…。

どう…かな…？

そっか…オツケーか…そうだよな…。

あれ？

今「オツケー」つつった？

聞き間違いじゃねえよな？

じゃあ…いいのか…？

ヨッシャっ！

マジか…いいのか…♪

え、ホントに言ってる？

そっか…そっか…。

あくオツケーもらっつといてアレなんだけどさ、決め手はなんだったん？

やさ…しい…？

あたしが…？

ぷふっ、あたしで優しいって言われんなら、世界はもっと平和だって♪  
え…プリント…？

ああ、学校でのやつな。

アレが嬉しかったのか？

へえ…そうなんだ。

あたしは普通の事をしただけ。

そ、トクベツでもなんでもねえ。

困ってる人が居たら助ける、ただそれだけ。

当たり前的事をしたの。

勇気…？

人を助けるのに、勇気なんて要らねえよ。

それに、そんな事ゴチャゴチャ考えるより先に体が動いた…みてえな？

うん、そんな感じだったな。

でもあんたには、それが優しさって感じてもらえたんだな♪

だ〜か〜ら、礼なんか要らねえって。

言ったら？

当たり前的事をしたただけだって。

でももしあんたがプリントを落とさなきゃ、出会ってなかったかも？

そう考えると、今日出会ったのは、やっぱり運命だったんじゃない？

でもまさか、告る事になるなんて、あん時は思ってたなあ。

あ〜「あんた」じゃなくて、ほかの呼び方の方がよかったりする？

例えば…？

あ〜彼ピ…とか、好きピ…とか？

「あんた」のまま？…そう？

ふうん…じゃあこのままな♪

あ〜付き合ってる事は、もっとくっ付いてもいいって事だよな？

くっついて〜イチヤイチャして〜♪

あ、今はダメ？

なんで？

あ、そっか…今は耳かき中だった…。

大事な彼氏の耳、ズボツと行ったらマズいもんな♪

じゃあさ、この後。

たくさんイチヤイチャしようぜ♪

なにするって…あく確かに…。

なにしよう…？

ん〜そうだな〜キスでもする？

ぷふっ、焦っちゃって可愛い♪

ま、あたしはいつでもいいんだけどねえ〜♪

その辺はあんたに任せるよ♪

もし分かんねえんだったら、あたしからグイグイ行く♪

だから、いつあたしに襲われてもいい様に、覚悟しとけよ〜♪

おいおい、ホントに冗談の効かねえやつだな…。

そ、冗談だよ。

いきなり襲ったりしねえ。

あんたのペースでいいから。

だからさ…あたしのいい所…たくさん見つけてくれよな♪

おっし、こっちも綿棒耳かき、おしまい♪

おしまい…なんだけど…その…もう少しこのままで居てくんない？

そ、膝枕…。

あんたが膝に居るとあたし…落ち着く…。

だから…もう少しだけ…。

そっか…ありがと♪

5：耳が弱点だとバレた日【夕方／ルナの部屋】1838文字

(位置：左／距離近い／有声音)

おっし、今日のノルマ達成♪

(伸びをしながらの台詞) 今日もたくさん学んだ♪

相変わらず教えんの上手いな♪

おう、授業ではサッパリだった事が、すんなり入ってくんの。

いや〜不思議だよな〜。

もしかして、あたしって、やればできんじゃね？

まああなたが居るからってものあるけどな♪

そ、彼氏が根気よく勉強教えてくれてんだ。

あたしだってそれに応えなきゃってね〜。

それにさ、解かるって楽しいんだって思えてきたんだわ♪

あ、そうだ♪

なあ、勉強頑張ったんだから、頭撫でてよ♪

いいだろ〜ご褒美欲しいの〜♪

(聴き手がルナの頭を撫でる音)

えへへ、やった♪

んじゃああたしも、勉強教えてくれた礼な♪

(ルナが抱き着いて来る衣擦れ音)

(位置：左／至近距離／有声音／かなり小声)

むぎゅ〜♪

こくら、逃げんなって。

前に膝枕までしてんだから、抱き着くくらい誤差だって♪

なに、照れてんの？

ふふっ、相変わらずだな♪

でもそういう所、可愛くて好き♪

あ、そーい、やあ、あなたさ、耳、弱いだろ？  
おいおい、バシてねえとでも思ってた？

あたしが耳元で話す度に、ビクって反応しちゃってワ、  
という事は、こういうのにも弱いって事だよなと…。

(耳ふー) ふ〜。

あはっ、やっぱり♪

(耳ふー) ふっふ〜ふっふ〜。

ぷっ、変な声出してんじゃねえよ♪  
そんなに弱いんだ〜耳♪

(ルナに素手で耳を触られる音…左)

またビクツとした♪

こっちはどうよ…。

(ルナに素手で耳を触られる音…右)

あはっ、両方とも敏感だねえ〜♪

こりゃイジリ甲斐があるわ♪

あ、やだったら、ちゃんとやだっって言いなよ。

あなたの嫌がる事はしたくねえから。

そ、主張は大事だぞっと。

(ルナに素手で耳を触られる音…両耳)

あはっ、両耳同時は予想してなかったか？

か〜ら〜の〜。

(耳ふー) ふ〜。

んだよ、うるうるしたためしちゃって。

ヤメて欲しい？

もっど…？

へえ、珍しく欲しがりじゃん♪



あ〜え〜つと、それって、ハンドクリームでもいい？  
それならある〜♪

ってかマストアイテムだし♪

あたしにとつて、ネイルは命。

だから、手や指先のケアは欠かせねえの。

(ルナがポーチからハンドクリームを取り出す音)

って訳でこ〜れ、愛用のハンドクリーム♪

ハチミツの匂いがするんだぜ〜。

(ルナがハンドクリームを手取る音)

ほら、匂い、嗅いでみな？

どうよ、あたしの匂い、するだろ？

これを耳に塗り込んでいくぞ〜♪

え〜つと、そうだな…。

(ルナが移動する衣擦れ音…右から正面)

(位置…正面／距離近い／有声音／かなり小声)

お〜し、ここならやりやすいかな♪

んじゃあ、やっていくぞ〜。

(耳のマッサージ音…両耳)

へえ、素手でやるより、滑らかでやりやすいじゃん♪

(少しの間マッサージ音)

(呼吸音) すう…。

しっかし、こ〜うまじまじと見ると、耳って複雑な形してんのな。

それに、耳の溝？みてえな所と、出っ張ってる所で、反応も違うし♪

なによりあんたの反応♪

そんなビクビクする程のもんなのか？

へえ、そっか…。

は…あんたがあたしに？  
耳を触んの？

あゝパスで。

なんでってその…多分あたしも弱いから…。  
やめろよ？

絶対に触んじゃねえぞっ！

(マッサージ音停止)

おい、ちよっ！

(聴き手がルナの耳を触る)

ひゃうっ！

やめっ、触んな…。

あんっ！

ほ、ほら見ろ、変な声、出ちゃったじゃん…。

(ボソッと) バカ…イジワル…。

ほらもう、続きすんぞっ！

(耳のマッサージ音…両耳)

(眩く様に) 変な声聞かれた…変な声聞かれた…変な声聞かれた…。

なあ、あのさ…。

さっきの事なんだけど。

そう、変な声出ちゃった事。

引いた？

へえ、そうなの？

いや、てっきり引かれたのかと思ってさ…。

は、可愛かった…？

やめろよ、照れるじゃん…。

でもそっか…可愛かった…か…。

あんたにそう言われんの、初だな♪  
素直に嬉しい♪

でもなくあんたにさっきみたいなのSっ気があるなんて、意外。  
ああ、ううん、ヤじゃねえよ。

むしろあたしとしては歓迎♪

そ、さっきみたく絡んでくれんの、あたしは好き♪  
だから、あんたからもどんどん来て欲しい。

あたしはあんただったら、どんな事でも受け入れるからさ♪  
任せとけて〜♪

ドジで、少し頼りないあんたには、あたしが付いてる。  
な、心強いだろ？

そんな代わり、勉強の方はしっかり頼むぜ〜♪

おう、よろしくな♪

おし、そろそろお終いにすつか。

あはっ、あんたの耳、ハンドクリームでつやつやぷるんだな♪  
それに〜。

(位置：左／至近距離／有声音／かなり小声)

(鼻で臭いを嗅ぐ) くんくん…。

ふふっ、いい匂いだぞ♪

(鼻で臭いを嗅ぐ) くんくん…。

ああ…いいな…これ…。

(鼻で臭いを嗅ぐ) くんくん…。

あ、わりい…つい夢中になってたわ。

んじゃ今日はこれくらいで♪

おう、お疲れさん♪

また次も、よろしくな♪

6…ファーストキスは突然に【夕方／ルナの部屋】960文字

(位置…左／距離近い／有声音／小声)

(上の空といった感じで) うん…うん…へえ…。

ん、話？

あ〜わりい…ボ〜つとしてて、聞いてなかったわ…。

ああいや、勉強は真面目にやるよ？

やるんだけど…その…。

ああもうっ！

あのさっ、キスしねえっ！？

こうして勉強教えてもらってんのは嬉しい。

けどさ、あんたそれだけじゃん…。

その…あたしはもっと甘えたり、甘えられたりしてえ…みてえな？

あんたがそういうの、苦手なのはなんとなく分かってる。

だから、キスしたいって、あたしから言ってる。

どう…かな？

前にも言っただろ？

グイグイ行ってくて。

それともアレか？

キスとか…まだ早いと思ってる？

やっぱりね…。

あたしはあんたにガチ恋してんの。

だからさ…ほら…あたしのファーストキス、もらってよ…。

は、そうだよ。

ファーストキス。

こんなナリだけどさ、あたし、彼氏できたの初なんだよね。

別に隠してた訳じゃねえよ？

その…頼りないあんたをリードしなきゃって…。  
それで言い出せなかった…。

けど、あんたもどうせ、キスした事ねえんだろ？  
だったらほら、あたしの初めて…あんたにやるから、あんたのもくれよ。  
もらってくんなきゃ、あたしが恥かくじゃん…。  
ほら、覚悟、決めな。

おし、じゃああたしの目、見て…。

(位置…正面／至近距離／有声音／かなり小声)  
唇、触れるぞ…？

(唇の先で控えめなキス) アドリブ5秒。

キス…した…。

あたし、あんたとキス…した…。

嬉しい…。

けどなんか…慣れねえからかな…ハズい…。

あんたは？

めっちゃ控えめなキスだったけど…。

そっか、気い使ってくれたんだな♪

ありがとう♪

あんたが優しいやつで、あたし幸せだわ…。

あんたに告ってよかった。

まだまだギコちねえかもだけどさ、もっとイチャイチャしてえ♪  
もっとあんたの事、知りてえ♪

だからさ…その、もっかいキスしようぜ？

今度はもっと長く…。

な、いいだろ？

おし、じゃあほら…行くぞ…。

(唇同士を密着してのキス) アドリブ20秒

わりい…苦しかったよな…。

よく分かんなくて、完全に唇…塞いじまった…。

ん、もう一回？

へえ、珍しいじゃん♪

じゃあ今度は、んれえって舌、出して？

そ、舌を絡めてキスすんの。

いいだろ…？

おう、じゃあ…。

(舌を絡めたキス) アドリブ30秒／時折声が漏れる様な

はあ…はあ…。

やっべ、なんだこれ…。

頭ボ…つとしてきて、その…気持ちいい…。

キスって…気持ちいいんだ…。

なあ…もっかい…しよ…？

(舌を絡めたキス) アドリブ30秒／時折声が漏れる様な

はあ…はあ…。

これ…ガチャバい…。

なんか…体あつ…。

(気まぜそうに) あ…う…んと…ん…。

(気まぜい空気をかき消す様に)

よ、よし…今日はこれくらいでいいかな。

うん、そうしよう。

んじゃまた勉強、教えてくれよな♪

(ニニニニニ)

7：デート後の公園で【午後／街の公園】788文字

（街の環境音フェードイン）

（位置：左／距離普通／有声音）

いや〜勉強以外のデート、久しぶりだったな〜♪  
楽しくて、つい買いすぎちゃった♪  
わりいな、荷物持ってもらっちゃって。

あ、その公園でちよつと休憩しようぜ。

あんたも歩き疲れたろ？

おし、決まりな。

（二人の足音）

ベンチ空いてるかな〜つと…。

お、ここ、空いてる。

座ろうぜ〜♪

ほら、あんたはこつち。

（聴き手の足音）

（聴き手がベンチに腰掛ける音）

（位置：右／距離近い／有声音／小声）

よつと♪

（ルナがベンチに腰掛ける音）

ふう〜やあつと座れた〜♪

なあなあ、帰ったらさ、さっき買った服、見てくれよ♪

そ、あんたに一番最初に見て欲しいの♪

そのために、たくさん試着して、選んだんだかな♪

おう、頼んだぞ♪

（足の痛みに気付く）…っ！

いってて…。

ああいや、靴ズレしたっばいわ…。  
もっと歩きやすい、スニーカーとかにするんだったなく。  
あ…ほら踵（かかと）、赤くなってるわ…。  
お…いてて…。

（聴き手の足音）

（位置…正面／距離普通／有声音／聴き手が跪いている状況）

え、なになに、どしたん、急に跪いて？

足…？見せろって？

…こじで？

ヤダよ、ハズいじゃん。

（聴き手が絆創膏を取り出す衣擦れ音）

あ…それ…。

出会った日に、あたしがあげた絆創膏…。

まだ使ってなかったんだ…。

貼ってくれるのか？

オッケー分かった。

（ルナが靴を脱ぐ音）

ほい、お願いします。

（ルナの足に絆創膏を貼る音）

ありがとう♪

（聴き手がベンチに座り直す音）

（位置…右／距離近い／有声音／小声）

お…なんかもう痛くない気がする♪

え…そうかな…？

流石に気のせいかな♪

でもまた、ラブラブエピができて、嬉しい♪

優しい彼氏で、あたし幸せ♪  
おう、そうだぞ〜。

じゃあ、礼と言っちゃなんだけどさ…ちょっと目え瞑ってくんない？  
いいから、ほら。

(ルナが跨ってくる衣擦れ音)

(位置：正面／距離近い／有声音／かなり小声)

目え開けていいぞ♪

ふふっ、跨っちゃった〜♪

いいじゃん、ちょうど木陰になってて、周りからは見えてねえよ♪  
だからさ…キス…しよ…。

(唇同士を密着してのキス) アドリブ 30秒／時折声が漏れる様な

なんか外でするキスって…ドキドキしてアリかも♪  
もっかい…。

(舌を絡めたキス) アドリブ 30秒／時折声が漏れる様な

やっぱキス…いいな…。

っと、これ以上はヤバいな…。

へんな気、起こしちゃまう…。

え〜っと…そんじゃ…帰ろうぜ。

な、そうしよ♪

そんで、帰ってファッションショーだな♪

その後は、期末テストに向けて、勉強っと。

ほら、来週はいよいよテスト期間だろ？

それに向けて、ラストスパート♪

言ったら、担任を驚かせるんだって。

お〜し、気合い入れてくぞ〜♪

(環境音フェードアウト)

8：期末テストの結果【午後／教室】 505文字

(位置：正面／距離普通／有声音)

よっすよっす、テスト、全部帰ってきたな♪  
どうだった？

おおくまた学年トップかあ。

相変わらずヤバいな♪

だってあたしに勉強教えつつ、自分の分も勉強してたって事だろ？  
ヒエく信じらんねえ…。

あ…？あたし？

ああそくだよな。

そのために勉強、一緒に頑張ってきたんだもんな♪

ではテスト結果を発表しまっす♪

なんと…っ！

全科目、赤点回避くっっ！

(ルナが手を叩く音)

いえくっっいつ！

しかもさ、学年で上から数えた方が早いくらい、順位よかった♪

あああと、担任の驚いた顔♪

あんたにも見せてやりたかったくポカンと口を開けてる所♪

いやあでも、なんもかんもあんたのお陰だわっ♪

ホントにありがとなっ♪

んでさ、今日はあたしんちで、お疲れ様会しようぜっ。

そ、菓子を買って帰って、ジュースで乾杯すんの♪

な、いいだろ？

おっし、決まりな♪

あとさ…今まではあたしが色々と教えてもらってきたじゃん？

そんでさ…なんつゝか…今度はあたしが返す番かって…。  
なにをって…ふふんっ、気になる？  
そっかあゝ気になるかゝ。

(位置…正面／距離普通から左／至近距離に移動しながら／有声音)  
それはゝ。

(位置…左／至近距離／有声音混じりの無声音)

ヒ・ミ・ツ♪

ヒントはゝあゝ放課後の買い出しで分かるかも？

なあ、なにか期待しちやってねえ…？

ふふっ、可愛いやつ♪

ま、期待通りになる…かもな♪

おう、楽しみにしといてくれよな♪